

公募 2018

第42回 秋耕展 出品規定

主催：一般社団法人 秋耕会
後援：文化庁／東京都

- 会期：2018年2月7日(水)～2月19日(月) (2月13日(火) 休館日) 入場午前10時～午後5時30分まで
- 会場：国立新美術館 3階展示室3B (東京都港区六本木7-22-2)：最終日入場は午後3時まで(午後4時閉場)
- 搬入：1月29日(月) 午前10時～午後4時
地下鉄千代田線乃木坂駅6番出口(地下2階)より地下1階で搬出入口直結・秋耕展受付
(美術館ロビー階通行禁止)

出品規定

- 部門及び制限：**絵画**(油絵・日本画・水彩・版画・アクリル・パステルなど)
 - 20号～200号まで
 - 工芸**(陶芸・七宝・カパーレリーフ・彫金・ガラス・染色など)
 - 写真**(カラー・モノクロ各全紙以上全倍まで)
 - 未発表、自作品であること。立体作品は(タテ・ヨコ・タカサ各2m、重量は50kg以内)、天井よりつるす作品は250kg迄可、各作品の裏には必ず作品の天地を明確に記入して下さい。
- 注意事項：絵画作品は額装、写真作品はマットパネル貼り又は額装とし、その他は陳列に適当な処理をし、所定の出品票に記入の上、作品裏面右側上部に貼付して下さい。尚、作品には各自で保険を掛けて下さい。
- 出品料等：①出品料は一人2点まで13,000円(カラー作品集2冊分代金5,000円含む)、3点めからは1点増すごとに3,000円追加。
★学生は2点まで3,000円+5,000円(作品集2冊分)

★特例一般出品者で次の条件の方は出品料6,000円とし、カラー作品集には掲載いたしません。

●絵画—4号～15号 ●写真—半切(マットパネル貼り) ●工芸—立体：15cm×15cm以内

- ②二部門以上にわたる出品は、出品作1点につき3,000円別途申し受けます。
- ③会員・会友の方は2点まで出品料は不要です。但し3点めからは1点増す毎に3,000円追加になります。
又他部門にも出品の方は1点につき3,000円申し受けます。
- ④出品料は選外となった場合でも返却致しません。
- ⑤カラー作品集制作費(作品集2冊分含む)として一部門5,000円を頂戴いたします。(特例出品者を除く)
但し、入選作品一部門1点掲載と致します。選外となった場合、返金致します。
- 地方からの出品 取扱店を使う場合、出品票に出品料を添え搬入日に間に合うよう取扱店と相談し手配して下さい。
★直接国立新美術館に作品を送付されても受け付けませんので特にご注意下さい。
- 取扱店
 - (株)ハート・アンド・アート(地方出品取扱所)
〒135-0053 東京都江東区辰巳2-4-4 TEL 03(6457)0961 FAX 03(6457)0962
 - (株)東美 〒151-0071 東京都渋谷区本町5-30-12 フリーダイヤル 0120-206-418
 - (株)アーティストスペース 〒340-0026 埼玉県草加市両新田東町68-1 TEL 048(928)4691 FAX 048(928)9379
 - 江東美術 〒130-0022 東京都墨田区江東橋4-29-14 TEL 03(3633)1701
- ★貸額縁及び出品の詳細は取扱店に問合せの事
- 審査 査：本会審査委員によって厳正に審査を行います。
- 入選発表 表：一般の出品者には郵便で通知します。電話による入落のお問合せには応じられません。
- 授賞 賞：一般、会友、会員、委員の作品の中から優秀作品に賞を授与します。
秋耕会グランプリ／文部科学大臣賞／東京都知事賞／都議会議長賞／秋耕会賞(賞金3万円)／会長賞
／鳩川誠一賞／斉藤喜久夫賞／高橋貢賞／彩光賞／新人賞／奨励賞／協賛メーカー賞
- 講習会 会：2月10日(土) 午後1時～午後2時30分 各部に分かれて会場で行う。
- 授賞式と懇親会 授賞式ならびに懇親会を行います。
授賞式 2月10日(土) 午後4時より(会場) 国立新美術館講堂
懇親会 2月10日(土) 午後6時より(会場) 国立新美術館3F プラッスリー ポール・ボキューズ ミュゼ
●会費6,500円
★会費等は搬入時及び会期中会場の秋耕会受付で承ります。
- 搬出 出：2月19日(月) 閉会後午後4時～午後4時30分会場より搬出(含陳列外作品)
 - 搬出の際は必ず作品預り証と引き替えに搬出して下さい。
 - 指定した時間に搬出されない場合の作品保管の責任はもちません。
 - 但し搬出時間以後は(株)ハート・アンド・アートに委託保管しますので保管料をお支払い下さい。
 - なお返送については(株)ハート・アンド・アートにお問合せ下さい。
- 会期中の事務所：会期中の事務所は国立新美術館 (TEL 03(6812)9921) 内となります。

秋耕展は創造意欲と自由で個性ある美術の発表の場です。表現すべき今と、希望ある未来をめざす作品を期待しています。